

変更・指定辞退・加算における必要な添付書類一覧（介護老人福祉施設）

※下記一覧はあくまで参考であり、状況によって追加の書類が必要となる場合もあります。

△印は、変更がある場合にのみ必要となる書類
●印は、加算をとる場合に必要となる書類（加算を取り下げる場合は不要）

Table with columns: 変更等があった事項, 提出書類, 開設者に関する変更, 施設に関する変更, 運営規程, 加算等 ※注5, 指定辞退, 辞退. Rows include items like 変更届出書, 運営規程の新旧対照表, 従業者の勤務体制等, 資格証明書, 協定書, 実質借約書, etc.

- 注1) 開設者の代表者又は管理者を変更する場合は、変更届出書の「変更の内容」に氏名（ふりがな記載）、生年月日、郵便番号、住所を必ず記載してください。
注2) 兼務関係の変更も届出が必要です。また、管理者については、住所変更時にも届出が必要です。
注3) この一覧に記載の書類に加えて提出書類があります。詳しくは、市ウェブサイト「【重要】新規指定等における建物の建築基準法及び消防法の適合確認について（ID:1038890）」を参照してください。
注4) 人員変更は特例措置があります。詳しくは、市ウェブサイト「変更届に関する運営規程に記載する従業員の「員数」の取り扱い（ID:1038883）」を参照してください。
注5) この一覧に記載の必要書類とともに、各加算の別紙に記載の添付書類を提出してください。
注6) 市ウェブサイト「介護職員等処遇改善加算について（ID:1008379）」を確認してください。
注7) 各種変更等により、運営規程の変更が生じる場合は、新旧対照表等とともに添付してください。変更前の運営規程を添付する場合は、変更箇所をマーカで引く等、変更箇所が分かるようにしてください。なお、変更が生じない場合は添付する必要はありません。
注8) 人員の変更時は変更日から4週間分、加算の届出時は各加算の別紙に記載されている当該月（加算の別紙がない場合は算定開始月）の勤務表を提出してください。
注9) テクノロジーを導入する場合の夜間の人員配置基準（従来型）を適用する場合においては、別紙7-3「テクノロジーを導入する場合の夜間の人員配置基準（従来型）」に係る届出書を添付してください。
注10) 住所及び氏名（婚姻等による）の変更のみの場合は、添付する必要はありません。
注11) 同一開設者に複数の事業所がある場合は、代表となる事業所の変更届に、開設者が運営する一宮市の指定を受けているすべての事業所の一覧を添付してください。
注12) 加算要件を満たす機能訓練指導員の資格証明書を提出してください。
注13) 加算要件を満たす管理栄養士の資格証明書を提出してください。
注14) 市ウェブサイト「業務管理体制について（ID:1038877）」を確認してください。
注15) 業務管理体制の届出先が変更となる場合のみ添付してください。
注16) 市ウェブサイト「老人福祉法等に関する届出について（ID:1036841）」を確認の上、併せて提出してください。